

ふるさとだよみらい

田原みらいづくり協議会
 発行責任者 佐藤正和
 関市西田原 1426-1
 Tel 0575(24)4848
 Eメール
 tawara-f@ccn3.aitai.ne.jp

田原みらいづくり協議会、令和3年度がスタートしました。

田原みらいづくり協議会は令和3年度で8年目を迎えます。地域の皆様のご協力で6つの部会の活動を行ってきました。役員・部会員の皆様、ご協力ありがとうございました。令和3年5月17日（月）に田原みらいづくり協議会役員会を開催（令和3年度の総会の代替え）コロナウィルス感染症拡大予防を考慮して、紙上総会とさせていただきます事をご報告いたします。今年度も皆様方のご協力で、活発な地域活動が出来ますよう宜しくお願い致します。

共に生き合う

田原みらいづくり協議会 代表 佐藤正和

コロナ禍での巣ごもり生活の中で見た映画「山本五十六」に印象的な場面がありました。

役所広司さん演じる連合艦隊司令長官山本五十六が六人の家族に一匹の煮魚を分け与えるシーン。

家族はその度「ありがとうございます」とお礼を言う。当時の海軍の将官の地位にあれば生活を楽しむだけの余裕が十分ありながら決して華美になることなく、国の為に生きるということが自分の為に生きるということを身もって家族に教えている思いがしました。また現在の日本人に再び取り戻したいもの、なくさずに守っていききたいものの面影がこの映画の中で見たような気がしました。

原発事故以後、経済界、電力会社がおおる電力危機を再生可能エネルギーの普及、省エネ努力で乗り切ることができました。

映画の中の節約型の暮らし

今後、感染症対策や気候変動による凶作による食糧不足も考えられます。近年、人口減となった日本。それでも一億二五〇〇万人を超えています。資源の少ない日本で一億二五〇〇万人の人々が食料を奪い合えば足りなくなり、分け合えば足りる、譲り合えば余る、すなわち「共に生き合う」ことが大切です。「共に生き合う」を忘れてお互いが奪い合えば足りなくなり、分け合えば足りる、譲り合えば足りる、すなわち「共に生き合う」ことが大切です。

ともに分け合えばともに生き合うことができ、争いもなく、平和な世の中になると思います。



令和3年度 田原みらいづくり協議会役員一覧（敬称略）
 新役員28名の方々、お世話になります。ご協力よろしくお願ひいたします。

役 職	氏 名	役 職	氏 名
代表兼福祉活動部会長	佐藤正和	安全・安心部会副部会長	大澤雅哉
副代表（自治連田原支部長）	小瀬木克己	生活環境部会副部会長	永井辰夫
副代表・総務広報部会長	遠藤秀治	生活環境部会副部会長	岩月秀夫
副代表・教育交流部会長	臼田賢治	地域選出理事	桑畑嘉彰
副代表・健康スポーツ部会長	宇津 博	地域選出理事	吉田義則
副代表・安全安心部会長	谷尾勝之	地域選出理事	越智 操
副代表・生活環境部会長	久保祐一	地域選出理事	中村 修
総務広報副部会長	小瀬木新八	地域選出理事	長村英敏
教育・交流部会副部会長	小林勇次	地域選出理事	小川祐次
教育・交流部会副部会長	神谷智幸	地域選出理事	石神智秀
福祉部会副部会長	内藤 章	事務局長	石原辰二
健康・スポーツ部会副部会長	道家直樹	会計	栗倉美敏
健康・スポーツ部会副部会長	三輪弘明	監事	吉田政直
安全・安心部会副部会長	亀山敏朗	監事	栗倉鈴子



私は、六十歳で田原に帰郷し、四年目を迎えました。昨年は散歩中に狐を二回目撃し、近所の高齢者の方に聞くと、その付近は「キツネボラ」と呼ばれていたとのことで、公図を調べると「大杉字狐洞」の記載がありました。また、子供の頃農薬散布のため見なくなったホテルが迫間川で観察することができ、田原には自然が残されていることを実感しています。

今年、自治会長となり、また、自治連田原支部の支部長を仰せつかりました。十五の自治会長が集まる自治会長会で地域の課題を共有し、諸先輩および関係各位のご指導を頂きながら、課題解決に

あたりだいたいと思います。

なお、昨年と同様に新型コロナウイルスの影響で田原支部主催の諸行事を中止せざるを得ない事態となることと考えられますので、ご理解の程、よろしくお願ひします。

支部長として、田原みらいづくり協議会、社会福祉協議会、交通安全協会、防犯防災会等の活動に参画させていただくとともに、小中学校、PTA、消防団の方々とも連携し、子供たちや高齢者の方々が安全・安心に、地域の方々が生き生きと生活されるための一助となるような活動を心掛けていきたいと考えています。



田原地区支援職員メンバー(敬称略)

田原地区支援職員

左から 小川健太 長尾育美 深川理世 中村拓哉
関市市民協働課田原担当
右から 吉田純也 牧野円香

コロナ禍で、色々なことが思う様にいきませんが、できる限り地域の方と一緒に活動を頑張りたいと思います。



どうぞ宜しくお願いいたします。

関市・田原地区の行事のお知らせ

- ・社会福祉協議会田原支部定期総会
5月10日(月)開催を中止
紙上総会とする
- ・田原みらいづくり協議会定期総会
5月17日(月)開催を中止
紙上総会とする
- ・第65回 関市消防操法大会
6月6日(日)開催予定を中止
- ・自治連田原支部主催
令和3年度田原地区ゲートボール大会中止
- ・田原ふれあいセンター除草清掃竹藪整備作業
6月20日(日)開催予定
- ・たわらっこクラブ定期活動
5月活動は中止、6月はお休み
- ・ホテルの観察会
6月上旬開催予定 中止
- ・田原みんなのおうち
令3年5月・6月 中止
- ・女性の為の講座
 - ① 踏み台昇降とストレッチ
5月30日(日)午後開催予定
 - ② 苔玉づくり
6月6日(日)午後開催予定
 - ③ フライパン一つで作る時間料理
6月20日(日)午後開催予定
- ・チャレンジ!七夕祭り
令和3年8月1日(日)中止

令和3年度 自治連田原支部自治会長一覧 (敬称略)

役職名	氏名	自治会名	みらいづくり担当部
支部長	小瀬木克己	野田平井	総務広報
副支部長・書記	松田金八	大杉	総務広報
総務部長	後藤夏樹	小迫間	総務広報
副総務部長	臼田俊二	東田原	総務広報
会計	黒柳 潔	西田原東	教育交流
福祉部長	稲谷和彦	西田原西	福祉
副福祉部長	東谷勝弘	上迫間	福祉
交通部長	森本 優	桜台2	安全安心
副交通部長	今井主憲	桜台3	安全安心
防犯防災部長	森 民雄	下迫間	安全安心
副防犯防災部長	大鹿 溪	迫間台	安全安心
体育部長	三輪弘明	向陽台	健康スポーツ
副体育部長	東 和人	さくらみ	健康スポーツ
環境衛生部長	岩月秀夫	桜台4	生活環境
副環境衛生部長	横山健一	桜台1	生活環境
相談役	小瀬木新八	R2年支部長	総務広報

地域の皆様、1年間お世話になります。宜しくお願い致します。



総務・広報部会

ふれあいセンター周辺の除草作業、及び竹藪整備作業

- 年間3回施設管理除草作業を実施
- 1回目、6月20日(日) 8時～ 予定
- 2回目、8月22日(日) 8時～ 予定
- 3回目、10月16日(土) 8時～ 予定

○お手伝い、ご協力いただける方は、田原ふれあいセンターまでご連絡ください。

☎24-4848 9時～17時(除:11:30～12:30)

休館日は月曜日と祭日の翌日(土曜日、日曜日、祭日は開館しています。)

女性のための講座

平成29～令和2年度の講座受講者が中心となり田原在住の女性のための講座(年間6講座)を企画開催します。参加募集チラシ配布は5月1日発行済で、現在も登録受付をしていますので、講座参加希望の方は参加申込用紙を田原ふれあいセンターまで提出してください。

大掃除

令和3年12月5日(日) 午前予定



福祉活動部会

地域支援

高齢者の憩いの場、桜台(ワンコインカフェ)と迫間台(憩いの家)の活動を支援します。桜台・迫間台の皆さん、ご参加ください。

また、このような住民の居場所づくり活動が田原全体にひろがると嬉しいです。実施を検討中の地域は田原みらいづくり協議会まで、ご相談ください。

子育て活動支援

たわらっこクラブ(子育てサークル)の活動支援
※たわらっこクラブは田原在住の未就園児とそのママ、妊婦さんのサークル(登録制)です。

毎月1回開催で、事前の参加予約は不要です。

コンサート開催

- ・幼児向けのコンサート
- ピアノコンサート 8月4日(水) 予定

田原みんなのおうち

西田原の民家をお借りして月に一度、田原地区在住のどなたでも自由に集まれる場(交流と親睦・見守りの場)として「田原みんなのおうち」を企画運営していきます。

※5月、6月の活動を中止します

教育・交流部会

チャレンジ!七夕まつり

日時: 8月1日(日) 中止
場所: 田原ふれあいセンター

※チャレンジ!七夕まつりが中止となりましたのでチャレンジ!七夕祭りに代わる、園児児童対象の体験講座ワクワク体験講座(仮称)を計画していく予定です。この場合開催は10月以降になります。



地域の歴史に親しむ

田原地区の歴史について、ひも解く講座を関市文化課に相談中です。少人数で屋外へ出向く内容も検討したいとあります。9月以降で開催予定、お知らせを楽しみに…。

スマホ教室

初級コースと中級コースの2コースを計画予定
詳細は未定です。今後広報でお知らせしていきます。

安全・安心部会

防災・減災活動

- ・通学路の環境整備
田原小学校PTAと田原みらいづくり協議会生活環境部会との共催 8月下旬(日) 予定
- ・自主防災学習会(ワークショップ)の開催
9月上旬予定
- ・救急救命講習会を計画中。



消防団活動支援

- ・消防団員募集チラシの配布
- ・田原消防団員募集

田原消防団では団員を募集しています。「自分のまちは自分たちで守る」を合言葉に、あなたも団員になりませんか。

- 入団資格: ①田原地区に居住または勤務する人
②年齢18歳以上の人
③健康な人

○問い合わせ先: 田原ふれあいセンター (24-4848)

交通安全・見守り活動支援

- ・見守りボランティア活動支援
- ・交通安全協会田原支部活動支援
- ・田原地区法令講習会参加(11月19日)

防災農園

- ・防災農園維持管理支援



田原みらいづくり協議会ボランティア登録用紙

氏名	年齢	住所	電話番号
登録 ボランティア内容	登録いただける内容に○をつけてください ①竹藪整備 ②ふれあいセンター草刈 ③大掃除 ④賞状書き ⑤イベント手伝い ⑥文化祭手伝い ⑦託児 ⑧田原みんなのおうち		

上記登録用紙を、記入後田原ふれあいセンターまで提出ください。

問い合わせ: 田原ふれあいセンター 24-4848 9:00～17:00(除く11:30～12:30) 月曜日休館

健康・スポーツ部会

グラウンドゴルフ大会

老若男女を問わず、田原住民が一堂に会し、グラウンドゴルフを通じて健康増進と住民間の親睦を図る。

日時：10月3日（日）午前8時～

場所：桜ヶ丘中学校グラウンド

ウォーキング大会

ウォーキングを通じて健康増進と、田原の自然に親しみながら地域住民の親睦を図る。

日時：令和4年3月6日（日）午前8時～12時

場所：田原迫間地域一帯

初日の出登山

平成24年元旦から続いている、明王山で初日の出を拝む「初日の出登山」を支援します。皆で明王山からの絶景と、初日の出を拝み新年の幸福を祈願しましょう。

トレイルラン

ふどうの森トレイルラン等関市スポーツ協会主催行事の支援。

ホームページリニューアル！！

田原みらいづくり協議会のHPがリニューアルされました。田原みらいづくり協議会の活動、田原地区の諸団体紹介や活動について、イベント情報、子育てや福祉に関する情報、田原ふれあいセンターの利用についての情報（会場の空き状況、利用料金等）も掲載、関市ホームページともリンク、スマホにも対応しています。

アドレス

<http://www.ccn.aitai.ne.jp/~tawara-f/index.l>

で検索してください。

未来へつなげ 輝くまち田原



HPトップ画像



田原ふれあい文化祭

11月13日（土）14日（日）開催を予定しています。例年実行委員会方式で（田原みらいづくり協議会各活動部会全体と田原ふれあいセンター利用団体）取り組んでいきます。

令和3年度もコロナ禍の文化祭となりますが、作品展示と14日（日）クラシックコンサートを予定しています。

作品展への出品準備、コンサートへの参加スケジュール調整をお願いします。

コロナ禍の文化祭、「こうしたら」「こんな事を企画して」等のアイディア、ご意見・ご希望等ありましたら事務局までお寄せ下さい。

田原ふれあいセンター

☎24-4848 9時～17時

（除：11:30～12:30）

月曜と祭日の翌日は休館日



生活環境部会

田原の豊かな自然の発見・・・

◎迫間川でホタルの観察会 中止

例年6月上旬に開催していましたがコロナウィルス感染症拡大予防の為中止します。

田原の遠足

令和3年秋又は冬の時期で開催、ガイド付きのハイキングで日程とコースはナビゲーターと今後相談して決めていきます。後日、募集チラシを配布します。

きれいな田原を目指して・・・

・総務広報部会と協力で田原ふれあいセンター隣接の竹藪整備を実施（年間3回）

1回目、6月20日（日）8時～ 予定

2回目、10月16日（土）8時～

3回目、12月5日（日）

・通学路の環境整備

田原小学校PTAと田原みらいづくり協議会安全安心部会との共催 8月下旬（日）

・昨年からの引き続きで中日本航空専門学校へ環境整備ボランティアを募集して、地域の住民との交流をもちながら若い力の協力をお願いしていく予定です。

○竹藪・環境整備は田原地区全体へも協力ボランティアを募集します。協力をお願いできる方は下記までご連絡を下さい。

連絡先：田原ふれあいセンター（月曜日と祭日の翌日は休館日）
電話24-4848 9時～17時（除く11:30～12:30）

「清潔できれいな田原」を実現しましょう

お世話になります。
宜しく、お願いいたします。

新しい時代を生きる力を育てるために

最近の社会の様子を見ると、新型コロナウイルスの猛威、人工知能を代表とする高度テクノロジーの急速な進化、紛争問題、人権問題と地球規模で社会が変化しているその激しさを感じます。これからの社会は予測困難であるとも言われています。教育に携わる一人として、そうした社会をよりよく生きていく力を子どもたちに身に付けていく責任と義務の重さを感じます。

桜ヶ丘中学校では、一人一人の生徒が、夢や志をもち、思いやりの心で人と関わり、可能性に挑戦していく力を育てることで、幸せに向かってたくましく生きていく社会人を育てていきたいと願っています。生徒は家庭で育ち、地域で生きています。ですから、それぞれのお力添えが必要です。学校と家庭と地域が互いに理解し合い、協力し合って生徒の成長を見守ることが大切であると考えます。これからの時代を生きる生徒のよりよい成長のためにも田原地区のまちづくりと本校の教育活動が充実した一年となりますよう、どうかご支援をよろしくお願いいたします。

桜ヶ丘中学校長 山田 暁男